

《九州テーマ別研究会》  
「物流 2024 年問題を振り返る」  
～九州・山口地域における物流の現状と課題～

参加のおすすめ

改正物流関連二法が公布され、持続可能な物流・ロジスティクス実現のため、行政による規制的な措置も含めた対応が進められております。

荷主企業・物流事業者には物流効率化の取り組みが課され、2026 年度から特定荷主には、「物流統括管理者」の設置も義務付けられることとなります。

このような背景を踏まえ、本研究会では、講演と企業事例を通して「物流関連二法の改正」が、荷主企業・物流事業者にどう影響を及ぼすのかについて考えるとともに、九州・山口地域における物流の現状と課題について情報を提供します。

開催要領

- 1)開催日時：2025年3月4日(火) 13:00～16:00
- 2)開催形式：会場参加、オンライン参加選択形式  
会場：リファレンス駅東ビル 5階(福岡市博多区：博多駅筑紫口 徒歩 4 分)  
オンライン：Zoom
- 3)参加定員：200名(会場・オンライン合計)
- 4)参加対象：発・着両荷主企業経営者層・物流担当  
物流事業者の経営者層・管理者層 など
- 5)参加料：無料

【申込は右の 2 次元コードまたは以下のURLよりお申込みください。】

<https://www1.logistics.or.jp/network/M07.html>



プログラム

13:00～13:05	開会
13:05～13:45 (40分)	オープニングセッション 「物流2024年問題を振り返る」 神戸大学大学院 国際海事研究センター リサーチフェロー (元)サンスターグループ ロジスティクス研究室 室長 荒木 協和 氏
13:45～13:55	休憩
13:55～14:35 (40分)	企業事例① 「荷主企業における2024年問題対応と 九州・山口地域への物流の現状と課題」 エレコム株式会社 物流部 スーパーバイザー 原田 航 氏 【オンラインでの講演を予定】
14:35～14:45	休憩
14:45～15:25 (40分)	企業事例② 「物流事業者における2024年問題対応と 九州・山口地域における物流の現状と課題」 SBS東芝ロジスティクス株式会社 業務部 合理化推進担当 参事 須永 理 氏
15:30～16:00 (30分)	名刺交換会 (講演者、参加者相互のネットワーク形成を支援します) ※都合によりご対応いただけない講演者がいる可能性があります。
16:00	閉会

主催：公益財団法人九州運輸振興センター

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

後援：一般社団法人九州経済連合会、

九州トラック協会(申請中)、福岡商工会議所(申請中)